

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10595	<p>政府や東電の発表は信用できない。 農作物すべてに、被爆量を明記するよう義務づけてほしい</p>	<p>子供が欲しいと思っています。 避難地域への、帰宅を目指しているようですが、たとえ除染が続き、原発近くの地域にすめたとしてもその辺りの農作物の被爆量が明記されない限り、私はその辺りの農作物は買えません。今も買う事をやめています。</p> <p>政府の方々は、健康に影響はないとしてますが、政府の人達は福島産の作物を自分の子供に与え続けたいと思いますか？実際購入されていますか？</p> <p>安全というのではなく、目に見えない物だから、きちんと数値として公開し、買う・買わない判断は個人に任せてほしいです。 農業がなりたないというのなら、過疎化が進んでいる地域に町ごと移動すればいいと思います。そして、住めなくなった街は、自然エネルギーの場所として使えばいいのではないのでしょうか？</p> <p>チェルノブイリをみても、原発の近くに住む事の難しさを感じさせられます。</p> <p>自分の事として、物事をとらえ、長期的な立場で政策をしてほしいです。 その場しのぎの政策はもういりません。</p>
10596	<p>国の原子力政策について 以下の三つの提言をします (1)すべての原発を即時停止・廃炉 (2)核廃棄物の処理完遂 (3)再処理工場・もんじゅなど 核燃料サイクル関連施設の即時停止・廃炉・解体</p>	<p>福島原発事故の被害者として また 原子力政策に対して無関心であった過去の自分自身に対する反省として 以下の三つの提言をします (1)地震大国日本で これ以上の原発稼働は許されない 今まで辛うじて過酷事故を免れていたが これからは 地震の活動期にあると同時に 福島原発事故の本質を考えると 東電経営陣・原子力安全委員会・原子力安全・保安院・官邸が 全く機能していなかった 国が原子力を推進できる国民との契約は 原子力基本法にある「平和の目的に限り 安全の確保を旨として 民主的な運営の下に自主的にこれを行うものとし その成果を公開し」を満たした場合のみである しかし 事故後の対応をみるに 約束違反であり国家犯罪であった だから すべての原発を即時停止し廃炉にすること (2)今まで生み出した核のゴミを全て福島原発周辺に集め 未来永劫核分裂生成物が漏洩しないように完全に密閉する そのために必要な技術を開発 そして 福島原発周辺は人が住まないように「福島原子力災害記念国立公園」とする (3)同じ理由で再処理工場・もんじゅなどの即時停止・廃炉・解体処理を行う</p>
10597	<p>脱原発政策を直ちに実行してほしい。</p>	<p>いまだに原発推進再稼働狙っている政府や経産省に強い怒りを持ちます。役人と政治家のために福島の子供たちは被曝してしまいました。犯罪なみです。もう原子力利権を追うのはやめて、廃炉や新エネルギー政策で利権得てください。原子力というものは百害あって一利なしです。委員会など視聴しているとあまりに稚拙なやりかたで相変わらず原発推進していて、ためいきしかできません。その英知を脱原発や作ってしまった54の原発をどう処理していくかにまわしてください。よろしくお願いします。廃炉も大きな仕事を生み出すと思いますが。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10598	<p>日本は地震や津波国ので原子力はなじまない。日本は世界有数の地熱大国なので活かすべき。原子力は過渡的技術で危険。電力会社の仕組みの抜本的改革が必要。復興対策に雇用とエネルギー対策を。</p>	<p>巨大地震・津波という天災と安全神話を起因とする人災によって、福島第1原発は国際原子力事象評価尺度「7」という不名誉な事故が起きた。水、空気、食料、建造物、森林等あらゆる生活環境に悪影響を及ぼし、廃炉問題はまた何十年という期間と経費がかかり、やっかいである。そこで、次のように提案をしたい。</p> <p>第1に、日本は、地震・火山国、津波や断層線の多く、人口密度も高い。54基もの原発は、他国と比べて極めて大きなりスク。放射線経年経過であらゆる物質はもろくなる。40年規制(例外60年)の徹底と原発は減らすべき。</p> <p>第2に、日本は世界有数の地熱国、地熱発電技術シェア世界一。しかし、何故か頭打ち。最近はやナリー発電や井戸2本掘削も可能。国立公園法改善、自然保護団体と温泉団体と協力してベース電力にすべきである。再生可能エネルギーと組み合わせ、再生可能エネルギー許件数世界一を活かすべきである。</p> <p>第3に、原子力エネルギーは過渡的技術。高レベル放射性物質(ゴミ)の最終処分場が決まらずに見切り発車。プルサーマル計画は暗礁に乗り上げ。最も恐ろしいのは、高速増殖炉による最悪で制御不能となる。</p> <p>第4に、日本の電力会社の仕組みの問題。国民は、平等に電力会社を選択できるようにしたい。「総括原価方式」、「電源三法」を見直しをしてほしい。</p> <p>第5に、日本の経済のためにも、国の災害復旧対策により、産業振興と雇用が進むような中長期の経済復興を望む。</p> <p>最後に、経産省の四百名と文科省の百名を併せた五百名が環境省の外局として「原子力規制庁」に組織変えるが、国民の安全と安心を何よりも優先し、本物の確実なブレーキ役になることを切に願うものである。</p>
10599	<p>原発の外部からの電源供給送電線の耐震強化が必要。原発寿命は40年ではなく、圧力容器脆性遷移温度で決めるべき。活断層評価の全面見直しを。</p>	<p>福島事故の対策が議論されて報道されていますが、外部供給送電線の耐震強化は聞いたことがありません。そもそも福島第1の事故の発端は地震で外部からの送電鉄塔が倒れて外部電源が供給できなくなったことです。非常用ディーゼル発電機は、大地震の時にいつも正常起動できるとは限りません。まず第1優先で外部供給電源、送電線、送電鉄塔の耐震強化、免震化を実施すべきです。外部発電所から原発までの耐震強化が必要です。</p> <p>次に原発の寿命は40年と年数で決めるのではなく、原子炉圧力容器の脆性遷移温度で決めるべきです。圧力容器が長年中性子をあびてもろくなってくるとこの温度が上昇し、玄海1号機では98℃にもなっています。これは普通の温度の水をかけると、圧力容器が割れる可能性があるということです。原発が緊急停止になり、炉心冷却をする場合には水を入れると思いますが、普通の温度の水を入れると、圧力容器が割れてしまうかもしれないということです。ですから脆性遷移温度が、緊急冷却装置の水温より高くなったらその原発は廃炉にすべきです。玄海1号機は廃炉にすべきです。他にも脆性遷移温度が高い原発は、美浜1号機81℃、美浜2号機78℃、大飯2号機70℃、高浜1号機54℃ですので、これらも廃炉にすべきです。脆性遷移温度の評価については、今までデータのごまかしのようことが実施されてきました。今後は正確な評価に改めることが必要です。</p> <p>次に活断層評価の全面見直しも必要です。今までは原発候補地が先に決められ、そこに活断層らしきものがあったとしても、地すべり等と誤魔化して評価されてきました、最新の知見で全面的に見直す必要があります。もんじゅや六ヶ所村再処理工場もです。</p> <p>以上、よろしくお願ひします。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10600	核燃料サイクルから撤退してください。そして、その分の費用を福島第1事故救済へまわしてください。	<p>核燃料サイクル、再処理から撤退してください。その理由は、</p> <p>1. もんじゅは危険すぎます。もんじゅを廃炉にしてください。理由は以下。 (1)原子炉冷却用ナトリウムは水と反応して爆発します。地震がおきて原子炉冷却用ナトリウムがもれたら、福島第1のように外から水を入れられず、すぐメルトダウンしてしまうと思います。原子炉1次冷却系ループは3本になっていますが、地震で3本とも漏れたら終わりです。もんじゅの直下には活断層があります。建設時は、例によってごまかして建設がすすめられたようです。 (2)プルトニウム核反応は暴走する可能性があります。フランスはそれで撤退したようです。もんじゅではほとんど定格運転できていませんが、定格運転でプルトニウム核反応が暴走して制御できない可能性があると思います。</p> <p>2. 六ヶ所村再処理工場も廃止してください。 理由 (1)本格稼働時は福島第1事故と同じか、それ以上の放射能が年間を通して放出され、非常に危ない。しかも法的規制もない。万が一本格稼働した場合は、周囲の住民を避難させる必要があるのでは？ (2)活断層が近くにある。これもごまかして建設された。地震が起きて施設が壊れれば、福島第1以上の放射線被害になる。</p> <p>3. 再処理はコストが高すぎる。19兆円も我々の電気代から使って、まったくうまくいっていない。早く撤退し、その費用を福1事故被害者救済にまわしてください。直接処分の方がコストは10分の1という話もあり、はるかに安くなる。放出される放射能は直接処分の方がはるかに少ない。 電気代で、こんなうまくいかない事業を進めるのも許せません。即撤退すべきです。</p> <p>核燃料サイクルから撤退し、原発、放射性廃棄物を安全に処理する技術を開発し、原子力から自然再生エネルギーへ転換していくことが、日本の進む道だと思います。</p>
10601	原子力がなくても、日本は電力がまかなえるそうですね。まず、原子力を廃止し、順次再生可能エネルギー（つまり国産のエネルギー）に移行して行きましょう。だれにも、メリットはあります。	<p>東京電力や内閣府の、洗脳のなPRIにだまされていました。</p> <p>福島原発事故は、原子力の非持続可能性を端的に示しました。今後のエネルギー政策を考えるにあたっては、原子力を段階的に着実に廃止していくことを明確に決定し、それを前提として需給についても考えていくことが必要です。</p> <p>まず、原子力を廃止することは急務です。今後同じような事故が発生するならば、日本の生物だけでなく、世界の生命を脅かすことになることは、明確です。ここでいう生命とは、人だけでなく、すべての生命です。</p> <p>わかっているでしょう？ 分かってはいるけれど、あなたの生活や、メリットを犠牲にはできないのですよね。それもわかります。では、再生可能エネルギーの普及を利用して、あなたが儲かる仕組みを作りましょうよ。環境に悪いことをして儲けても、天国にはいけません。あなたの家族が自殺をしても良いのですか？皆に良いこと。地球に良いことをして、そして貰ったお金は、堂々と使えるではありませんか。堂々と、街を歩きましょうよ。クリーンなあなたは、ずっと幸せでいられます。ぜひ、一人一人、できることを一歩ずつ。子、孫のために、そして自分の利益のために働きましょうよ。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10602	原子力委の3人に1800万円 朝日新聞2月6日	<p>専門委員(削除)教授、寄付を受け続けるのならば専門委員を辞めて下さい。</p> <p>「3人は専門家なのに、まるで事故がなかったかのように原発を推進する話しかししない」とのこと。</p> <p>東京電力福島第一原発事故で福島県民はたいへんな思いをして毎日生活をしているのは全世界でわかっているはず。福島県民をくるしめる本当にわるい人は(削除)教授、あなたたちですね。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10603	業界から寄付を受けている3委員(削除)を新大綱策定会議委員から即刻解任すべきだ。かつ、彼らの発言は記録から全て抹消すべきだ。	<p>業界から寄付を受けている3委員(削除)を新大綱策定会議委員から即刻解任すべきだ。かつ、彼らの発言は記録から全て抹消すべきだ。</p> <p>政府は、3.11後に国民からその信頼を失っている状況であるにもかかわらず、客観的な立場である委員会に、初めから偏った立場にいる学者を、いかにも客観的な意見を述べる者であるかのように、委員に並べ、結論をある方向に導き出そうとすることは、国民を欺き、愚弄するものである。</p> <p>もし、彼らを引き続き委員として継続させるならば、肩書きに「業界から寄付をもらっている学者」としなさい。そして原発に反対している技術系の学者を加えなさい。</p> <p>業界の代表が委員に加わり発言することは、さまざまな立場から異なった意見を出し切ると言う面から、その立場を明らかにしている限り問題はない。</p> <p>であるならば、「論点整理」として全ての発言を平等に客観的に整理する以前に、上記3名の学者に対立する立場の技術系学者を加え、その論点も並列して整理すべきだ。市民の立場や消費者の立場の委員はいても、学者ではないのです。</p> <p>原発事故で問われているのは、原発の安全性や、エネルギー問題等だけではなく、国のありようや、それを選択していく時の議論のあり方が問われているのです。これ以上日本国民に「この国がいやになった」と思わせないでいただきたい。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10604	一刻も早い原子力発電所の再稼働が必須。政府は危機管理の意識が低すぎる。	<p>イスラエルの首相が米国を訪問する。イランへの攻撃開始の基準を相談するのであろう。中東情勢が緊迫しており、いつホルムズ海峡が閉鎖せれ、中東戦争が勃発してもおかしくない状況。</p> <p>原子力発電所を停止し原油を輸入することによる国益の流出は3兆円とも言われている。今後、原油高、円安が進んだ場合、更に国益の流出が拡大する。一刻も早い原子力発電所の再稼働が必須である。政府は危機管理の意識が低すぎる。このままでは日本経済が沈没する。日本の国益を踏まえた政策判断を切に願う。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10605	(1)福島原発の事故処理情報は第三者機関が検証発信すべき(2)原発関連の委員会のメンバーの名前・背景を公表し、今までの主流が占め結果ありきで進めないこと。進行状態、検討内容をわかりやすく国民に公開すること。	今回の原発事故は私にとって思っても見ない事態でした。事故の影響の大きさ・広がりについても身のすくむ思いです。日本の国土が犯されていくような気持ちでいます。ここまで大きな事故となり、国民全体に関わるほどの事故が起き、その影響がまだまだ続く中、福一の状況がなぜ東電からしか発表されないのでしょうか。国民の信用を得られる第三者が入り検証して発表があるべきです。東電の発表は、今や国民の誰も信じてはいません。この状態が続けば社会不安にもなりかねないと思っています。 原発に関する委員会や調査機関、検証検討会がいくつも立ち上がりましたが、結果ありきの国民に対するアリバイ工作でしかないという実態ももう周知の事実です。国民のための会であるなら、その参加者は官僚も含めて委員の氏名を公開し、その背景もしっかり情報を出すべきです。委員構成を今までの流れをくむ方で多数固めていては信用は得られません。いつのまにか会議が終わったり結論が出てくるのでなく、中間報告をメディアなどでわかりやすく提示する。途中重要な案件については、メディアで会の全進行を公開する。そうして実質国民を巻き込んだ形で進めていくべきです。委員会公開では、先日トラブルとなりましたが、今までのように一部の反原発者が騒動を起こしているでは収まらない事態なのです。多くの国民はあそこで声を上げた人を応援する気持ちで見ていると思います。それだけ、原発は日本にとって、国民にとって、脅威になったということです。面倒で時間はかかりますが、これからの日本の形をつくっていく大事な問題です。総動員で向き合うべきです。いいところだけでつまみ食いして民意だと都合よく使って欲しくありません。透明性が今こそ必要です。
10606	原発を再稼働させて、これ以上放射性廃棄物を増やさないでください。我々の子供たちを苦しめないでください	核燃料サイクルの実用化の目処が立っていない。ウランの可採年数は100年程度。放射性廃棄物の処分もできない。我々の子供たちに何十万年も放射性廃棄物を管理させるようなことはしないでください。
10607	課題整理のうち意見分類Ⅳの選択肢はあり得ないので削除すべき。一刻も早い原子力発電所の再起動により、国益の垂れ流しを阻止せよ。	「原子力発電を今年より利用しないものとする」という選択肢が挙げられているが、現状の電力供給状況、中東情勢、31年ぶりの貿易赤字、日本経済の空洞化等を踏まえれば、選択肢としてはあり得ない。原子力発電所が再起動しないことは、日本だけ株価が低迷している原因のひとつとなっている。一刻も早く原子力発電所を再起動して日本経済を下支えすべきだ。イランの核問題でホルムズ海峡が封鎖又は中東戦争が勃発してからは手遅れ。民主党はこれ以上の汚点を残す前に退け。 原子力反対派の大綱委員も無責任に自らの思想を押し付けずに、日本の国益と将来を考えた発言をして頂きたい。それだけ責任ある職務であることを認識して欲しい。原子力委員会も原子力反対意見に迎合して意見分類Ⅳのような選択肢を挙げることなく、原子力の有効利用という本来の役割を果たして頂きたい。 最後に、野田総理、枝野大臣、細野大臣をはじめ民主党は、大衆に迎合し過ぎることなく原子力発電所を再起動して国益の垂れ流しを一刻も早く阻止して頂きたい。それが政権政党、政治家としての責任を果たすということだ。責任が果たせないのであれば、政治から姿を消せ。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10608	<p>新大綱策定会議の専門委員である(削除)3教授を解任すべきです。 今後の委員の選出に当たっては、関連業界からの寄付等がないことを厳正に審査し、国民への説明責任を果たすべきです。</p>	<p>これは個人攻撃ではありません。 新大綱策定会議の専門委員である東大(削除)、京大(削除)、阪大(削除)の3教授は、原子力関係や電力業界から5年間に計1800万円もの寄付金をもらっていました。 新大綱策定会議は日本の原子力政策、ひいてはエネルギー政策の基本方針を議論する場であり、厳正な公平中立性が求められます。ですから、委員は利害関係のある業界からの寄付を受け取ることなど許される行為ではなく、またそのような人物を委員に任命すべきではありません。 すでに(削除)慶応大、(削除)原子力資料情報室の委員からも解任要求が出ています。相互不信の中で、原子力政策の根幹に関わる方針の議論ができるでしょうか。 いわゆる「原子カムラ」(原発利権集団)に対する国民の怒りは、きわめて強いものがあります。 野田民主党政権が、本気でこの「原子カムラ」を解体し、日本のエネルギー政策を真摯に再構築する意志があるのか否かを国民は注視しています。その試金石の一つが、(削除)3委員を解任することです。 即刻の解任を求めます。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10609	<p>内閣府原子力委員会、新大綱策定会議の専門委員の選出基準についての疑問</p>	<p>内閣府原子力委員会の新大綱策定会議のメンバーである専門委員23人のうち、原子力専門の大学教授3人全員が原発業界から多額の寄付を受けていたことなど、報道されたのですが、内閣府原子力委員会の新大綱策定会議の専門委員は、どのような基準で選出されているのでしょうか？</p> <p>公正を求める上で、原子力発電所の建設などや電力会社に利害関係のある人は、相応しくないと思うのですが。 資金提供を受けている委員が居たことを知り、新大綱策定会議じたいが「やらせ」になっていないか、疑問に思いましたので質問させていただきます。</p>
10610	<p>原子力40年運転規制に反対。科学的根拠に基づくとすれば一律に運転年数を区切るのは論理的ではない。むしろ現行の原子力発電所を有効活用すべく、運転年数の延長、稼働率の向上等を進めるべきだ。</p>	<p>政府が原子力発電所の40年運転を原則とする方針を示した。また例外規定で20年の延長が可能としつつ、40年以上の運転は例外中の例外との説明している。一方で例外規定の適用は科学的根拠に基づき判断されるという。 米国を参考としても科学的根拠に基づき判断されるのであれば40年以上の運転は例外中の例外とはならない。つまり政治的な介入が無ければ例外中の例外とはならないはずであり、科学的根拠に基づき判断することと矛盾する。 民主党は原子力批判が強い中で大衆の支持を得るために40年運転と断言したいが、断言すれば電力会社に財産権の侵害として訴訟を起こされるため、矛盾する説明をしている。あまりにも子供染みた詭弁であり、逆に国民の信頼を失い、支持率を下げている。民主党は目先の人気取りに終始するのではなく、日本の将来を見据えた判断を下すべきである。 当面は原子力発電に頼らざるを得ないことは議論の余地が無い。また40年運転まで認めるのであれば技術的には60年運転も問題ない。政府は、むしろ安全性を高めた上で現行の原子力発電所を有効活用すべく、運転年数の延長、稼働率の向上等を進めるべきだ。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10611	現在稼働している原発をただちに止め、放射能の脅威がない暮らしができるよう、一刻も早く全ての核の動きをとめてください	<p>これからの子どもたちが生きる世の中に、原発のような恐ろしいものを残したくありません。放射能の脅威は何十年とも何百年とも言われているので、何世代か先の子どもたちまでは既にこの脅威に晒される可能性があります。でも、それ以上先の世代が脅威に晒されることがないように、ただちに原発を止め、終息に向かう動きに入ってください。核という人の手に負えないものを利用するのはもうやめましょう。</p> <p>自分が生きている今の世の中だけを考えるのではなく、これから先の世代のことも考えて生きていきましょう。どうかよろしくお願いします！</p>
10612	原子力発電・核燃料サイクル技術等小委員会核燃料サイクルの5つのシナリオが選択されました。核燃料再処理、高速炉開発の技術的障壁を誤りなく評価し、核エネルギーからの離脱の方向性を示してください。	<p>●、核燃料サイクルの可能性見通しで5つのサイクルの選択肢が提示されています。 (1)軽水炉ワンスルー (2)軽水炉MOX限定リサイクル (3)軽水炉MOXリサイクル (4)軽水炉+高速炉(アクチナイド燃焼炉) (5)高速増殖炉 この5つのシナリオは基本的には(1)、(3)、(5)の基本形に整理でき、(2)は(3)の、(4)は(5)のバリエーションと解される。よって(1)、(3)、(5)に関連して意見を述べる。</p> <p>●最初に結論を記します。現実の時間軸に沿って実現すべきシナリオは(1)であり、ある一定期間を通じて核エネルギー依存から離脱すること。同時に再処理施設の閉鎖、使用済核燃料と高レベル放射性廃棄物中間貯蔵～地下処分の技術開発に力を注ぐ</p> <p>●原子力発電&核燃料サイクルの経済性評価の試算が示されました。再処理ベースは年間800トン処理、40年運転32,000トン処理。福島Iサイトの事態以前、54基の軽水炉(公称出力4,885KW)が稼働、出力100万KW当たり年間30トンの使用済燃料排出として年間約1,465トン、22年間の運転期間に対応する32,200トンが処理対象、軽水炉運転期間40年として、計画上はほぼ同規模の再処理の増設が必要となる。再処理施設は化学プラントであり事業者電力会社にとってはなじみ難い施設であり、試算に示さるような運転は難しいでしょう。すなわち経済性の評価は極めて不確実と言わざるを得ません。技術的問題も多発している。</p> <p>●高速原型炉もんじゅについてはもはや論を待たないものがあります。実証炉段階の計画も不明ですし、将来日本列島の海辺にどのような立地が可能と考えるのでしょうか。再生可能エネルギー開発と高速炉燃料サイクルシナリオ(5)の経済性比較こそ必要です。</p> <p>●エネルギー供給は社会の安定の基本要件で、国民的合意が必要です。人口減少は明かで50年後は3割減、過ちのない判断をお願いします。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10613	<p>福島第一原子力発電所の事故を鑑み、再度この様な事故が決して起きる事の無いように、基本的には早い時期での脱原発の実現を目指したエネルギー大綱を構築すべきであると考えます。</p>	<p>万が一にも第2の福島が起きない様以下を提案する。 エネルギーミックス： 現在ある火力、水力などと省エネルギーを中心にエネルギーの確保を行い、原子力発電は必要不可欠な場合過度的措置として活用する。並行して予算の組み換えなどにより再生可能エネルギーやスマートグリッドなどによる送配電の効率化、またさまざまな省エネ機器の開発などを加速させ、より効率的な火力発電などのミックスで2020年度以降には原発に頼らないエネルギー供給を実現する。 原子力の規制： 福島原子力発電所の事故に関わる出来事をおして、保安院及び原子力安全委員会は国民の信頼を完全に失っていると思われる。新設の原子力規制庁も、これらからの横滑り人事などが行われるようでは、最初から信頼を失ってしまう。望むべくは原子力規制庁は三条委員会とすることであるが、少なくともこれまでの人選を根本的に見直すなど、政官学財が一体となって閉じた世界で推進を進めてきた体質の目に見える形での刷新が不可欠である。 原発再稼働： 再稼働は、福島事故に関する、政府・国会の事故調査委員会の結論を待って、原子力規制庁のもとで国民に見える形で検討する。電力の安定供給のために最低限必要な数に限り安全性の高いと認められる原子炉に対し、事故調査委員会の結論にある知見をもとに、考えうる対策を施された炉のみを対象とする。 今後の原発のあり方： 商業用原子炉の新增設、更新は現在進行中のものも含め、今後一切行わないこととする。炉の寿命は最長40年と規定し、運転開始後40年を経過した原子炉は全て廃炉にする。 再処理等： 実質的に核燃料サイクルは破綻している。そこで、「もんじゅ」は廃炉に、六ヶ所も稼働させずに廃止する。これらを受け入れてきた地域への財政および雇用に関する支援は、当面国がその責任で行うこととする。</p>
10614	<p>大綱委員と電力との関係を問題にするが関係があつて当然。原子力規制庁が原子力業界と関係無い者だけで構成できるか疑問。原子力の知識が乏しい者が規制を行う方が問題。むしろ科学的・論理的な規制を追求すべき。</p>	<p>原子力反対派の大綱委員は、大綱委員と電力会社との関係を問題視しているが、同じ原子力業界に携わる者同士が関係し合うことは当然である。関係を密にし連携することで原子力産業を高度なものに育て上げてきた。一方で大綱委員は原子力業界に精通した者が選任されるべきであり、結果として大綱委員と電力会社とは深い関係にある場合がある。 深い関係にあることから原子力業界に甘い見解となるという問題に対しては、科学的・論理的な厳しいチェックを追求することで客観性が生まれ問題は解消できる。むしろ原子力反対派が非建設的な意見だけを示し、議論の足を引っ張る状況の方が問題である。原子力反対派の大綱委員は、もっと科学的・論理的な大綱委員と交代すべきである。 原子力規制庁は、原子力業界と係わりの無い者だけで人員を構成するというが非現実的である。米国NRCの様に原子力の有効利用のための安全の追求を最大価値と位置づけ職務を全うすれば関係性など問題とはならない。むしろ原子力の知識が乏しい者が原子力規制に携わる方が形式的な規制となり問題である。 政府は、国民受けだけを考えずに現実的で実効的な規制の枠組みを構築するべきである。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10615	人材育成システムについて	<p>現場を経験している技術者を育てることは、安全・規制の立場の組織であっても重要である。机上の学問だけでは、教科書上の安全審査ができて、現場に潜む危険が分からない。大学がそのような技術者の育成を担っていること、稼働している原発の現場の知識、経験、情報が学生に必要なこと、したがって現場つまりは産業界と何らかの関係が必要になることまでは理解ができるが、だからこそ、規制の立場、第三者の立場の独立性は、今のこのような時期により一層が強く求められる。「現場経験の必要性」という観点から敷衍して、業界から寄付を受けている大学の研究者が、客観的立場から発言を求められて委員会の委員にすることが許されるわけがない。原子力ムラという批判に応え、政府の信頼回復のためには絶対に排除すべきである。</p> <p>新たに発足する原子力安全調査委員会の委員には利益相反のおそれのある者は当然に排除するとするならば、そのことを法律で明記すべきである。そのような規定は既存の多くの法律に見られる。</p> <p>現委員会の委員にそのようなおそれのある学者がいることは、新たに発足する安全調査委員会の独立性の確保を疑いたくなる。</p> <p>一方、「原子力事業者等への現状の風当たりを考えると、人材が離れていく可能性がある。」と整理されているように、今後若くて優秀な人材が十分に集まってくるとは思えない。</p> <p>だとすれば、実践的経験を積んだ(と言っても今回の事故を起こしてしまうような実態ではあるが)技術者、学者がそろっている、たった今が、最も安全に廃炉にしていく好機である。時間が経過するほど、ベテランは退職し、若い人材は集まらなくなるであろう。その時間が長引くほど危険性が増す。技術者の確保の面から考えても、全原発を停止し、廃炉にしていく時間は5年から10年が限度ではないか。その面からも原発廃止時期を決めていく必要がある。</p>
10616	<p>すべての原発をいまずぐに廃止し、安全な代替エネルギーを開発していくよう希望します。</p> <p>そして、電気エネルギーに過度に依存した生活を改め、私たち皆の生活全般の在り方を転換していくことが大切です。</p>	<p>日本にあるすべての原発をいまずぐに廃止すべきです。そして安全な代替エネルギーを開発していくよう希望します。</p> <p>これに対して、エネルギー不足やCO2を心配する声もあります。しかし、なにより先ず、私たち人間にはすべてのいのち、自然を守り、子孫により安全で安心できる環境をわたす責任があります。利益や効率を優先する経済至上主義ではなく、尊いいのち、美しい自然を守るために原発の廃止をいまずぐ決断すべきです。</p> <p>原発は「平和利用」の名のもとにエネルギー供給してきましたが、その一方でプルトニウムをはじめとする放射能廃棄物を多量に排出してきました。私たちはこれらの危険な廃棄物の保管責任を後の世代に半永久的に負わせることとなります。これは倫理的な問題として考えなければなりません。これまで原発は「安全神話」「安価」「CO2対策」などの旗印のもと国策として推進されてきました。この結果、自然エネルギーの開発、普及が遅れてしまいました。今後は国策が転換され、クリーンな自然エネルギーが最優先される「国策」を求めます。</p> <p>そして、いまや大切なことは、電気エネルギーに過度に依存した生活を改め、私たち皆の生活全般の在り方を転換していくことです。たとえば節電に努めるとき、昔から日本にある自然と共生してきた文化と知恵の伝統により、単純質素な生活を選び直すべきです。またその精神を基にした科学技術の発展、進歩を目指すべきです。それが原発のない安心した生活につながるでしょう。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10617	<p>日本に住めなくなるリスクのある原発を、ただかたか電気のために設置するのは、あまりにもばかっている。また、処理不能の核廃棄物を、無責任に子孫へ押し付けること許されない。原発は、即時廃止せよ。</p>	<p>福島で、原発が危険であること、原発推進派の言動が信用するに値しないことが、改めて実証された。今回の福島の事故は、地球規模の事故へ拡大する危険があった。作業員の決死的な活動により、奇跡的に破滅を免れた現実を忘れるな。</p> <p>原発を推進してきた人々は、福島で起こった現実を素直に受け止め、取り返しのつかない大事故を起こしたことを国民に謝罪せよ。少なくとも、事故以前に、原子力委員会や原子力安全委員会の委員であった者は、その職を辞せ。</p> <p>また、今回の事故の被害者に対し、原発の推進に関わったすべての者が、賠償費用を負担すべきである。税金を使うことは、原発に反対し、環境に配慮した生活を実践してきた国民にまで、同じ負担を求めることになる。まず、関係者に、結果責任を取らせよ。</p> <p>原発からの恩恵は、電気を利用する現在の世代に限定される。放射性廃物という処理不能な負の遺産を、原発から何の恩恵も受けない子孫に押し付けることは、犯罪である。子孫は、保管等に必要なエネルギー確保や費用負担に半永久的に苦しむことになる。</p> <p>原発は、発電所等の建設・管理、燃料の採掘・加工・運搬、放射性廃棄物の永年管理等に膨大な量の石油が必要。これまでの運転実績を基にエネルギー収支(効率)を明らかにせよ。今回の事故処理に必要なエネルギーを計上し、運転期間は40年以内で、事故で全原発が止まっている事実を基に計算せよ。</p> <p>福島第一原発及び第二原発は、原子炉等規正法の設置許可基準に違反していることは明白である。法律に基づき設置許可を即刻取り消せ。</p> <p>東京電力は、法的整理をして、株主、債権者、役員及び社員に相応の負担をさせた上で、国有化せよ。また、原発に関わった歴代の政治家や経済産業省等の役人の責任も追及し、応分の負担をさせよ。</p>
10618	<p>原発のない日本にしてくださいお願いします</p>	<p>子供が二人います。 笑顔が見たくて私の原動力です。 日本に生まれて本当に良かったとつい最近までは思ってたんです。 高校を中退して私は毎日駅のホームにパン売りに立ちました。 そのころから日本は不景気で、リストラされるサラリーマンが増えてきたんです。小泉改革からですね。肌で感じました。日本はもともと義理人情がある国だと私は思っています。 だけどこの改革から人は金のためだけに働くようになってしまったんですよね。 何か資格を取らなきゃだめだつてつよく思っていました。が今の日本はまさにその通りになりましたね。 そして私の今思うこと。 日本を捨てること この考えは私だけではないと思います。 実際に英語もペラペラではないし海外なんて1回しか行ったことはありませんがなんとかなるでしょって思ってますから。 日本を捨てて移住しようなんてツアーもでてくるかもしれませんね。 実際に姉は海外に住んでいます。日本には帰れないと言っていましたから。</p> <p>国民の期待に応えてください。 金のためではなく日本を、日本人を守ってください。 今こそ原発停止を</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10619	<p>原発は全廃すること。再生可能エネルギー発電を意図的に矮小化している国、電力業界、マスコミ、学会は意識的に原発継続を意図しています。事故の可能性を排除できないとすると日本列島は将来住めなくなります。</p>	<p>上記の通りです。 電力の安定供給を錦の御旗にかけ、それにそむくものは国賊だという論調で国もマスコミも原発推進に進んでいますが事故の可能性を排除できないいじょう日本列島全汚染の可能性も十分考慮せねばなりません。さらには、停止したあとも冷温保存管理を数十年にわたり続けねばならないことを考えますと、そのかん、事故発生の可能性は十分考えられます。一般工業施設とちがって、原発の事故は修復不可能なのです。原発はいますぐ停止し廃炉し、厳重に冷温管理下においてください。</p>
10620	<p>検討すべき核燃料サイクル技術の選択肢として、使用済燃料を弗化物揮発法で再処理し、TRU元素を専用の弗化物溶融塩炉で燃焼し、高レベル廃棄物は核分裂生成物のみとする「非Puサイクル」を含めるべきである。</p>	<p>検討委員会では使用済燃料を全量再処理し、将来はPuを主燃料とする「FBRサイクル」、廃棄物の「燃焼」を目的とする「FRサイクル」、PuをLWRのみでリサイクルする「LWRサイクル」、Puをリサイクルした後の使用済燃料は直接処分する「LWR限定サイクル」、全ての使用済燃料を直接処分する「フンス・スルー」の合計5つの選択肢を選定しています。この選定は、従来と比較してFRサイクルを独立させたことで選択の幅を広げているように見えます。それでも、最初の4件は使用済燃料の再処理で処分の社会的容認性が困難なPUREX高レベル廃棄物を伴うことでは同類に属します。震災後、原子力利用に対する国民的容認性を回復・維持することの必要性・重要性を勘案すると、再処理に伴う高レベル廃棄物のあり方を根本的に改める選択肢を含めるべきであると考えます。具体的には、使用済燃料をPUREX法ではなく、弗化物揮発法で再処理し、TRU元素を一括して分離し、必要に応じてThを含む専用の弗化物溶融塩炉で燃焼し、最終的にTRU元素を文字通り消滅することによってサイクル中に発生する全ての高レベル廃棄物は実質的に核分裂生成物のみとする「非Puサイクル」とも云うべき選択肢です。高レベル廃棄物はNaや燐酸塩を含まないため硼珪酸ガラス固化体とする必然性はなく、大幅に減容できる可能性があります。発端はGIFの候補になったTh溶融塩増殖炉の実現性再評価を目的とするEURATOM主導のMOST計画でしたが、当面緊急性があるTRU元素焼却を経由して将来はPuに依存しないTh増殖サイクルへ発展し、始末に困る廃棄物を将来に残さない構想はリサイクル政策をとっているフランスとロシアで熱心に研究されています。我が国では2008年7月の日本原子力学会誌に唯一の紹介がありました。今、わが国にとってこそ真剣に検討すべき核燃料サイクル選択肢であると考えます。</p>
10621	<p>原発はなるべく早く廃止してほしい</p>	<p>発電コストの面から、原発が必要という声もありますが、今回のように、すぐにストップさせられないような事故が起きれば、そこに住む人たちから、すむ場所、生活するための職場、コミュニティー、安心な食料や水、その他様々なものを奪うことになってしまいます。何よりも、たった一つしか無い、地球という全人類の大切な財産を放射能で汚してしまいます。後世の子孫から、なんと愚かな行いだっただかと思われぬよう、更には、人類が後の世まで地球上で生きられるよう、原発は早期に廃止して、次のエネルギー開発(太陽光や、風力、等)にその分のお金を回すべきと思います。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10622	原発廃止を速やかに実行し、核燃サイクルも中止を。	<p>原発は危険極まりなく、もともと人間が手を出すべきではなかったものです。放射能の惨禍は深刻であり、核のゴミは子子孫孫にわたる大きな負の遺産となります。人を含め全ての生命に危機を及ぼし、大気、海、山、大地を、全地球を取り返すことができないほど汚します。</p> <p>このようなものに手を出さなくとも人間は立派に生きて行けますし、そうしなくてはなりません。</p> <p>当面のお金・経済のために、命や未来をつぶす権利は誰にもないはずで。電力会社、財界や経産省は、根本的な反省をし、2度と過ちを繰り返してはなりません。</p> <p>とりわけ地震列島のある日本では、即時脱原発に踏み切るべきです。明日では遅すぎます。第2の福島を絶対に許してはなりません。</p> <p>原発が有害であるからには、核燃サイクルも無意味なものです。危険もあり、核武装にのみ役立つもので絶対反対です。ただでさえ、借金大国となり、国難の時に、このようなものにお金をつぎ込む愚はもう許せません。大きな反省の上に直ちに撤退すべきです。</p>
10623	原子力安全委員会の委員は更迭すべきである。	<p>原子力安全委員会は、日本の原子力活用に関し、その安全を確保するために設置されたものである。この安全委員会が、結果として福島原発の安全を保てなかったのであるから、結果責任をとるべきである。特に委員長の名目はそうである。いつまでその地位に恋々としているのか。日本男子ならその責任をとらなければならない。あのヘイヘイ、ニヤニヤとした態度をみると、日本人であることが恥ずかしい。</p>
10624	原発再稼働は慎重審議を尽くすこと。再処理・高速増殖炉は止め、撤退してください。	<p>1) 国民の安全の確保が最優先されるべき 委員の発言の中に、この大前提が抜けた意見が見受けられます。福島原発事故により15万人もの人が避難し、原発事故はいまだ収束していない現実があります。大量の人達を避難させ、もう戻れない地域を作り出してしまった、この国始まって以来の大災害の原因が不明のまま、原発の再稼働は許されないことです。科学的かつ冷静に事故原因をはっきりさせ、その対策を立案すべきです。スケジュールを優先し、原発再稼働を強行することは事故の基です、国民の安全の確保を最優先し審議を尽くして下さい。</p> <p>2) 人は核分裂を制御できない スリーマイル事故、チェルノブイリ事故そして福島事故、人類は核分裂を安全に制御できないことがはっきりしました。エネルギーは制御できる化学反応レベルにとどめ、原子の火はパンドラの箱に戻して下さい。このままでは地球が汚染されるばかりです。福島原発は未だに収束の目処すら立っていません。</p> <p>3) 核施設で放射能を閉じ込めておけない、特に再処理施設はひどい 原発の燃料棒にピンホールが生じると周辺に制御棒を挿入した状態で放射能が漏れることを前提に定検まで運転しています。原発から放射能が漏れ出す原因です。再処理工場には原発に適合されている放射性物質の放出濃度規制がありません、トリチウムなど3種類については海洋や空へ野放しの放出が容認されています。原発は規制、再処理は野放しという二重規制が許されているのでしょうか。六ヶ所再処理工場が本格稼働すると南下する海流により三陸の海がたちまち汚染されることは必至です。使用済み核燃料はそのまま貯蔵し、再処理から撤退してください。</p>
10625	寺坂委員の退職金を没収すべきです。税金の無駄遣いです。	<p>原子力調査委員会の答弁で以前に委員長の発言は大変恥ずかしい限りです。高給を取りながら原子力について理解していない？文系とか？政府もバカですね、任命責任が有りますよ。経済産業省ですか？また責任を取らない、官僚が気楽な家業なんですね。国民は原発で被害に苦しんでいるのに…寺坂？はもう退職したのですか？高給な退職金を貰って…国民は馬鹿馬鹿しくて政治家や官僚など信頼していませんよ。</p> <p>日本国の恥です！こんな訳の判らない原発は廃棄です、全てを…。解明できない物を大々的に使用すつ事は出来ません。日本国内から原発は廃炉にすべきです。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10626	今すぐに核燃サイクルから撤退し、全ての原発や核施設を廃炉にしてください	再処理工場も高速増殖炉もトラブルが続き、技術ができていません。核燃サイクルは破たんしています。また、原発事故により、安全神話は崩れました。更に事故が起きても被害者に補償もできず、また放射能汚染を止めることもできない事が証明されました。このまま地震大国の日本で核燃サイクルを続ければ、さらなる事故で日本は破滅するでしょう。それを避ける為には核燃サイクルから脱却し、すぐに再生エネルギーを切り替えるべきです。段階的ではなく、今すぐにです。そして、再処理工場は通常運転で放射能を海と空に捨てます。それは今、必死に頑張っている被災地へ流れ着くでしょう。被災地を苦しめるようなことはしないでください。
10627	放射性廃棄物の後処理の方法(場所)が決まらない、目処もたたないままで、原子力エネルギーを使い続けることは、止めた方が良い。今後10年以内に、原発を全て廃炉にする。	3年以内に最終処分の具体的な方法が決まらなければ、全原発を廃炉にする事を宣言する。 今使われている原子力の予算は、廃炉や最終処分の費用にまわす。 潮力や太陽光発電、海洋風力発電、バイオマスなどの再生可能エネルギーに予算を多く付け、普及に努める。 特に人口過密の地域での「エコシティ」を作ることにより、新興国にそのノウハウを輸出できるような産業を育成する。 以上
10628	即時に全原発を廃炉にするべきです。	・日本は、全国が地震や津波の脅威に常にさらされている。福島事故は、例外ではない。 ・海外から攻撃を受けた場合、原発は、据付の核爆弾となる。原発を標的にすれば良い訳である。 ・放射性廃棄物の処理技術が確立されていない。核燃料サイクルは、それによってよりひどい廃棄物を生み出す悪夢の技術である。 ・事故が起こった場合の人的損失、経済的損失、国土的損失、時間的損失、国家の信用的損失などが計り知れない。 こうした理由で、即時に全原発を廃炉にするべきです。そして、廃炉にしても、長い将来にわたってその管理をしていかねばならないことを覚悟する必要がある。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10629	原子力発電には反対です。	<p>私は、この国が(削除)、人を大事にしないのだとは思いませんでした。せめて、(削除)さんのように、希望者だけでも5msv以上の地域からは逃がしてほしいと思います。</p> <p>低線量被曝は分からない、だから予防原則にのっとって欲しい。</p> <p>日本の国土は狭いから、無理だとか、福島がなくなるとか、そんなものより、命が大事だと思うのはおかしいのでしょうか？</p> <p>子供を守りたいと思うのはおかしいですか？</p> <p>給食もそうです。どうしてこどもの給食が100Bqなのか？</p> <p>疑問だらけです。</p> <p>そういう、将来世代を大事にしないのであれば、原子力発電など、認められない、と思います。</p> <p>今回の事故で責任を取った人は、政治家、官僚、東電をふくめて誰もいません。東電の社長は自分の生活が大事だと、退職金も返上せず。なのに、電気料金は値上げ？納得いきません。</p> <p>このような状態を一掃し、東電がつぶれて、送配電が分離されるなら、まだしも、何も事故以前とかかわらないのに、原発再開っておかしすぎると思います。</p> <p>そもそも、地震国日本では危険すぎます。</p> <p>ましてや、福島は未だ収束していません。収束とは、全ての燃料が取り出せたときにいえるものだと思います。だから、事故原因だって分からない。</p> <p>なのに、原発再稼動って変です。</p> <p>今度、事故が起こったら、その会社は国の支援なしで、対応できるのですか？今回の東伝みたいに税金が必要なら、止めるべきです。</p> <p>次の事故が起こったら、だれも、日本を相手にしてくれなくなります。</p> <p>ドイツの大使館はいまだにポストに空きがあるそうではないですか。</p> <p>前に新聞で読みました。</p> <p>絶対反対です。</p> <p>最終処分地も決まっていないのに、何年先送りするつもりでしょうか？</p> <p>原子力は残念ながら、人の手に余ると思います。</p> <p>放射能を無毒化できるようになってから、取り組むべきではないですか？</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10630	原子力エネルギー利用はすべてやめるべきです。	<p>放射能と人間は共存できません。福島第一原子力発電所の事故はまだ終わっていません。</p> <p>それどころか、ひどい問題を生み出しています。今回の事故で露見したのは、原子力政策のずさんさと利権にまみれた汚さ。それは、みなさんもよくお判りでしょう。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10631	<p>以下について御存知でしょうか？1/2</p> <p>ドイツ放射線防護協会によるフクシマ事故に関する報道発表</p>	<p>放射線防護協会</p> <p>(削除)</p> <p>2011年11月27日 ベルリンにて</p> <p>報道発表</p> <p>放射線防護協会：</p> <p>放射線防護の原則は福島の子炉災害の後も軽んじられてはならない。</p> <p>放射線防護協会は問う：</p> <p>住民は、核エネルギー利用の結果として出る死者や病人を何人容認するつもりだろうか？</p> <p>放射線防護においては、特定の措置を取らないで済ませたいが為に、あらゆる種類の汚染された食品やゴミを汚染されていないものと混ぜて「安全である」として通用させることを禁止する国際的な合意があります。日本の官庁は現時点において、食品の範囲、また地震と津波の被災地から出た瓦礫の範囲で、この希釈禁止に抵触しています。ドイツ放射線防護協会は、この「希釈政策」を停止するよう、緊急に勧告するものであります。さもなければ、日本の全国民が、忍び足で迫ってくる汚染という形で、第二のフクシマに晒されることになるでしょう。空間的に明確な境界を定め、きちんと作られ監視された廃棄物置き場を作らないと、防護は難しくなります。「混ぜて薄めた」食品についてもそれは同じことが言えます。現在そのまま汚染された物や食品を取り扱っていくと、国民の健康に害を及ぼすことになるでしょう。</p> <p>焼却や灰の海岸の埋め立てなどへの利用により、汚染物は日本の全県へ流通され始めていますが、放射線防護の観点からすれば、これは惨禍であります。そうすることにより、ごみ焼却施設の煙突から、あるいは海に廃棄された汚染灰から、材料に含まれている放射性核種は順当に環境へと運び出されてしまいます。放射線防護協会は、この点に関する計画を中止することを、早急に勧告します。</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
	<p>3/2 ドイツ放射線防護協会による福島事故に関する報道発表</p>	<p>チェルノブイリ以降、ドイツでは数々の調査によって、胎児や幼児が放射線に対し、これまで考えられていた以上に大変感受性が強い、という事が示されています。チェルノブイリ以降のヨーロッパでは、乳児死亡率、先天的奇形、女児の死産の領域で大変重要な変化が起こっています。つまり、低～中程度の線量で何十万人もの幼児が影響を受けているのです。ドイツの原子力発電所周辺に住む幼児たちの癌・白血病の検査も、ほんの少しの線量増加でさえ、子供たちの健康にダメージを与えることを強く示しています。放射線防護協会は、少なくとも汚染地の妊婦や子供の居る家庭を、これまでの場合よりもっと遠くへ移住できるよう支援することを、早急に勧告します。協会としては、子供たちに20ミリシーベルト(年間)までの線量を認めることを、悲劇的で間違った決定だと見えています。</p> <p>日本で現在通用している食物中の放射線核種の暫定規制値は、商業や農業の損失を保護するものですが、しかし国民の放射線被害については保護してくれないのです。この閾値は、著しい数の死に至る癌疾患、あるいは死には至らない癌疾患が増え、その他にも多種多様な健康被害が起こるのを日本政府が受容していることを示している、と放射線防護協会は声を大にして指摘したい。いかなる政府もこのようなやり方で、国民の健康を踏みにじってはならないのです。</p> <p>放射線防護協会は、核エネルギー使用の利点と引き換えに、社会がどれほどの数の死者や病人を許容するつもりがあるのかということについて、全国民の間で公の議論が不可欠と考えています。この論議は、日本だけに必要なものではありません。それ以外の原子力カボビーと政治の世界でも、その議論はこれまで阻止されてきたのです。</p>
10631	<p>3/3 ドイツ放射線防護協会による福島事故に関する報道発表</p>	<p>放射線防護協会は、日本の市民の皆さんに懇望します。できる限りの専門知識を早急に身につけてください。皆さん、どうか食品の暫定規制値を大幅に下げよう、そして食品検査を徹底させるように要求してください。既に日本の多くの都市に組織されている独立した検査機関を支援してください。</p> <p>放射線防護協会は、日本の科学者たちに懇望します。どうか日本の市民の側に立ってください。そして、放射線とは何か、それがどんなダメージ引き起こすかを、市民の皆さんに説明してください。</p> <p>放射線防護協会 会長 (削除)</p> <p>(翻訳者 (削除))</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10632	<p>原子力のない社会をつかってほしい</p> <p>地産地消のエネルギー政策を。</p>	<p>3人の母親です。 福島原発の事故のとき私は3人目がお腹にいました。 事故を受けて、子育てをする自信がなくなりました。一時は鬱にもなりました。</p> <p>自分達が使ってきた電気のせいで、子供たちが一番に義勢になる原子力を使うなんてことは 2度と選択してはいけないと思います。</p> <p>もし、今後も原発を稼働させていくのなら 国民全てに原発の是非を問うべきです。</p> <p>私たちは 放射能の暫定基準を上げることも了承できないし、瓦礫を拡散させることに 国は日本の子供たちを守る気があるのか 不信感でいっぱいです。</p> <p>どうかお願いします。</p> <p>私たち母親が 未来に命をつないでいけるように、原子力のない社会を作ってください。</p>
10633	<p>核燃料サイクルの選択肢提示には、あらゆる視点からの問題点の情報開示と国民への公知が不可欠。「高速炉(FR)サイクル」への疑問。</p>	<p>選択肢の一つに、これまで国策とされてきた「高速増殖炉(FBR)」路線の変形として、「高速炉(FR)」で長半減期核種の廃棄物を燃焼・変換して廃棄物の毒性や容量を減少させることを目的とする「高速炉(FR)サイクル」なるものが提唱されていますが、現時点で、核反応の計算コード回して成立可能性を議論しているにすぎず、何ら工学的な技術開発がなされているわけでないので、当面の議論から除外すべきと考えます。</p> <p>再処理で出てくる核分裂生成物(FP)や超ウラン元素を含む廃棄物を、ゴミの焼却炉のように、バケツでFR炉の中に投げ込んで済めば良いですが、そうはいきません。</p> <p>核種によっては、FR中でさらに毒性が高まるものもあるのでそれを分離、更に専用の加工工場において、その廃棄物を規格に合致した高い精度でペレットに加工、MOXやウランペレットと共に管に充填して、燃料集合体に組み上げなくてはなりません。FPや超ウラン元素は、放射線量が高く、中性子線も出しますので、加工は人間が近づくことができない環境で、分厚い放射線遮蔽壁の向こう側で遠隔で行う必要があります。加工施設内部でトラブルが起きても人間の手で修理することはできません。また、それをFRで燃料させた後の放射性廃棄物の当初の放射線量は極めて高く、取扱い・事故のリスクを高めることとなります。その加工施設で発生した作業ゴミも、長寿命核種で汚染された恐れがあり、半永久的に人間の生活圏から隔離しなくてはならない放射性廃棄物となります。工学的・商業的な実用化は極めて困難でしょう。</p> <p>以上</p>
10634	<p>人にも、環境にも優しい持続可能なエネルギー政策を。</p>	<p>原子力発電の危険性は十分わかりました。 その破壊性は、いのちを尊重するということとは相反するものです。 人口を減らしたい、という目的があるなら原発でもいいと思いますが そうでなければ、原発からは撤退してください。 今すでにある核廃棄物の処理研究に全力を尽くしてください。 それから原発をなくすにあたり、原発立地や近隣自治体の住民の皆さんの生活基盤の保障をきちんとしてください。 日本全国すみずみまで行き届く優しいエネルギー政策をお願いします。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10635	原子力発電は、即刻中止してください。定期点検その他で止まった原発を、再稼働させないでください。国外への輸出も行わないでください。	原発は危険です。多くの人々を被曝させ、住まいを奪い、仕事を奪い、人々の生活を破壊しました。放射能は、田畑も、野山も、川も海も汚染しました。農林漁業に従事する人々を困窮させ、安全な食べ物を食べたい全ての人々は、日々深刻な不安を感じています。原発は、他の発電と比べて割高です。ウランの調達から核のゴミ処理、廃炉の費用、被害者への適正な賠償など、原発に関する全てのコストを積算すると断然割高です。一刻も早く、原発を止め、原発から撤退し、原発を廃炉してください。それをできるだけ少ない費用で行ってください。ただし、被害者に対する賠償、保障は十分に、適正に行ってください。
10636	原子力発電に反対です。リスクが高すぎます。	京都に住んでいますが福井の原発がもし事故を起こしたら、琵琶湖が汚染されてしまいます。事故の可能性のあるものはもうやめるべきです。福島事故が起きてから食べ物ひとつえらぶことも大変になりました。子どもへの内部被ばくが大変心配です。学校給食のことで悩みを抱えているお母さんもまわりにたくさんいます。子どもに食べさせれるものがないとノイローゼになってしまったお母さんもいます。日本を離れた友人もいます。家族との絆を引き裂かれた知人もいます。ほんとうに悲しいことがたくさん起きています。もうこんなことは二度と繰り返さないでほしいのです。原子力に頼らずとも日本は絶対にやっていきます。3日後に関電の原発がすべてとまりますが、電気がたりなくて困っているという声はどこからもきこえてきません。電気が本当はたりていることも多くの方が気づいています。どうか子どもたちの未来のために持続可能なエネルギーの選択をお願いします。子どもは国の宝です。
10637	原発はいりません。	原子力発電によって得られる利益と人間の命のどちらが大切か、そんなもの解りきったことですよね。
10638	今回の福島原発事故を目の当たりにして、即座に原子力発電から撤退すべき。	<p>経済的理由以前に、生きとし生けるもののいのちを脅かし、</p> <p>国土を台無しにしつつある現在の福島原発事故の現実を直視すべきである。</p> <p>地震国に核施設設置は自殺的行為である。</p> <p>国防上も軍備増強どころか、54カ所の自滅ポイントは大いなる弱点の披瀝であろう。</p> <p>わたしたちは、エネルギーを核に委ねてはいけないことは明白である。</p> <p>無理やりにしても、経済的理由を付けるとすれば、</p> <p>新エネルギーの爆発的開発力にこそ全力を傾注すべきである。</p> <p>福島とともに希望を抱いて行くには、即脱原発以外にない。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10639	<p>私は何ものにも揺るがされない決意をもって、原子力発電をおしまいにする決心を致しております。</p> <p>原発をどうするかというのは、もう話す段階ではなく、話すのは核廃棄物をどうするかだと思います。</p>	<p>毎日のお働きありがとうございます。 このたび、日本の原子力政策について、意見する機会をありがとうございます。</p> <p>私は何ものにも揺るがされない決意をもって、原子力発電をおしまいにする決心を致しております。</p> <p>原発さんをどうするかというのは、もう話す段階ではなく、話すのは核廃棄物さんをどうするかだと思います。</p> <p>日本から原発さんのない未来への一步を宜しくお願い致します。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>(削除)</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方に基づき一部を伏せさせていただきました。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10640	<p>未来を見据えた「現実的な」エネルギー政策の転換を切望します</p>	<p>昨年度の東日本大震災は、歴史に残る甚大な被害となりましたが、日本政府や東京電力にとっては「不幸中の幸い」だったと思います。</p> <p>なぜなら、福島第一原子力発電所の事故による汚染物質の多くは太平洋へと流れていったからです。</p> <p>それでもなお、責任を負うことができない電力会社や日本政府に、「温厚な」日本国民が今までにない「怒り」を持ち始めています。</p> <p>それは4年～10年～20年後と被爆症状が隠しきれない状態になった時にピークに達します。</p> <p>そして保障の金額は、まさに「想定外」の範囲と金額になります。</p> <p>そんな未来を導きだしているのが、現在の「見ざる、言わざる、聞かざる」の姿勢だと思います。</p> <p>原発ありきの過去をそのまま維持するのは、もはや不可能です。地震大国の日本におけるエネルギーの形を国民に示してください。</p> <p>今でもすでに、そうなっていますが政府が情報をコントロールすればするほど国民には逆のメッセージとして伝わっていきます。（「安全だ」＝「本当は危険だ」）事実を迅速に国民に示してください。</p> <p>今の政府の対応を見ていると、チェルノブイリ事故の政府の対応、日本の公害問題の企業の対応などを思い出し、「歴史は繰り返されるのだな」と感じずにはいられません。</p> <p>昨年起こってしまった悲劇は、誰にも変えられません。だからこそ、この悲劇を「未来へのチャンス」へと変えてほしいのです。世界のTOP3に入る地熱発電量を有する日本、技術立国の日本、、、日本に適したエネルギー政策の再考を、今いちどお願いいたします。</p> <p>正しい未来が国民に示された時、国民は「敵」でもなく、「愚民」でもなく、日本を支える大きな「国力」となるのではないのでしょうか。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10641	原子力政策の中身については誠実さに欠け、将来に大きなリスクを背負わせるものだと思います。原子力発電から脱却し、太陽光、風力、地熱、水力、水素やバイオマスなどの自然エネルギーへ転換するべきです。	<p>1 原子力政策に誠実さに欠けるということについては、言行不一致という点。原子力に反対の態度をとる研究者の意見を、同じテーブルにのせて吟味したかどうかが疑わしい点。現在を生きる人間だけでなく、生活を下支えする自然環境へのリスク、この先の未来を視野にいった判断ができなかった点。リスクマネジメントの不備に対し「想定外」という言葉で片付けてしまった点。あまりに無責任かつ乱暴でプロの仕事とは思えません。</p> <p>2 現状を直視すれば、原子力政策は、健康で幸せに人生を全うしたいという人々の根本的な願いを十分に受けとめられなかった内容だと言わざるをえません。多くの人間の人生を奪いました。とくに未来を担う子ども達に対しては深刻な問題です。人々の健康と幸せを脅かす政策は、政策としてありえません。</p> <p>3 原子力発電からの脱却は、業界関係者や企業、雇用されている世帯の数を考えても、相当、おおがかりなものになると想像します。しかし、それこそが政治の仕事だと思います。人々の根本的な願いを前提とした自然エネルギーへ転換し、具体的に動き出す時にきていると思います。</p>
10642	原発は必要ない。100万年後まで管理しなければいけないような廃物を出すシステムは手に負えない。原発の領域に使う、資金、時間、人材、アイデアを再生可能エネルギーに振り分けたら、よりみんなが幸せになる。	<p>原発は必要ないと思います。現在稼働している原発は3基。これからその3基も検査などで停止します。「原発がなければ、電力が足りない」というのも事実そうではありません。火力や再生可能エネルギーを組み合わせれば、電力はまかなえるし、新しい産業も雇用も生まれます。</p> <p>経済を回していくことと「原発がなければ成立しない」という話しは全く噛み合っていない。そもそも、原発という仕組み自体が論理的にも技術的にも破綻しています。</p> <p>これから先の世代に、100万年も管理をしなければいけない放射性廃物のツケを回していいはずがありません。自分自身が逆の立場であれば、どう感じるでしょうか？先人たちは何故このような愚かなことをしていたのだろうか、と本当に不思議に思うでしょう。一人ひとりが安心して暮らしを営み、生活をしていくために、原発を全て廃炉にし、再生可能エネルギー領域に、資金、時間、人材、アイデア等を投入しましょう。きっと、良い社会と世界が立ち現れてくるでしょう。</p>
10643	わたしは、原発に絶対反対します。	<p>反対する理由は なんと言っても、子供たちの未来のためです。 大人がお金儲けのためや、その場の利便性のために、日本の未来を全く無視して作ったものが原発だと思います。 フクシマの事故があり、地震大国日本での原発稼働は、人殺しであることがわかったのではないのでしょうか。 もう二度と同じ過ちをくりかえさないでください。くりかえしちゃいけないんです。 今、子どもたちは、たくさんの不安を抱えています。明るい未来を残すこと、明るい未来を引き継いでいくことこそが、わたしたち大人のやるべきことではないのでしょうか？ もっと勉強して、もっと真剣に考えてください。</p>

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10644	脱原発社会になった際に、それまで原発で働いていらっしゃった方、原発と大きく関係する仕事をなさっている方のその後の生活を、制度的に保障することは、脱原発を進めるうえで最も大切なことだと思います。	原子力発電に依存してきた生活をいまさら劇的に変えることは難しいですが、やはり脱原発は必要なことだと考えるようになりました。そもそも、大量にエネルギーを消費するライフスタイル自体が、自然破壊や環境汚染を前提とした消費生活の上に成り立っているとすれば、それはわたしや未来に生きる子どもたちやその子孫の生きる地球を守るうえで大きな障害となることが懸念されます。そこで、脱原発を進めることができたならば、少なからずエネルギーを大量に消費する生活も変えていく可能性をもっており、今の地球、未来の地球に配慮した生活をはじめることができるのではないかと私は考えるようになりました。 このように脱原発を声に出すことは、いまの世論の動向から見ると簡単なことのように思われ、同じような意見は日本中に溢れています。しかし、原発の末端で働いていらっしゃる方や、その影響力を大きくうけている原発関連の企業の末端にいらっしゃる方がたくさんいらっしゃることは現状として明らかにもかかわらず、脱原発を訴える人々が彼らのことをどこまで配慮しているかは疑問を投げかけざるをえません。脱原発をした際に彼らの生活を保障しようという声は、脱原発論者の中では今のところそれほど大きくないように思われます。他者に配慮した、未来に配慮した脱原発を訴えるのであれば、原発に依存して来た日本の生活を支えてきてくださった、原発に関わる仕事をなさっている方々の生活も同時に想像できなければ、脱原発を訴える資格はないように私は考えます。脱原発政策を進めるならば、原発関連の仕事をなさっている方々、とくにその末端部にいる方々の、脱原発後の生活(再雇用や再就職までの生活保障)を制度的に保障するような枠組みを設けることは大変重要だと私は考えています。何卒、ご一考御願ひ致します。
10645	原子力発電反対	福島原発事故のおかげで被曝し続け、毎日が不安でたまりません。できることなら被爆しない町か国へ移り住みたいと考えていますが、すぐには実行できないので、被曝量は増えていくばかりです。こんなことが起こる前は、この国が大好きでしたが、今は国土は汚染され、国民を守るはずの国家も信用できなくなったので、日本国民でいることが嫌になっています。悲しいことです。日本から原子力発電をなくして下さい。動いている原子力発電所を止めて下さい。
10646	原発はいりません。	今の危険性を考えても、いらぬ。 明日の危険性を考えても、いらぬ。 100年後、1000年後を考えても、いらぬ。 人が人に怒りを感じさせるものはいりません。 なくすのが大変でも、我慢して嘘ついて原発を使い続けるよりは、楽しい未来が待っていると思います。 原発はいりません。
10647	現段階で事故処理が出来ない技術は、使用を停止すべきだと思います。	原発を肯定している連中は、原発の隣に家族共々に引っ越して安全性を証明してくれ、と思います。

国民の皆様から寄せられたご意見（期間：平成24年2月2日～平成24年2月22日）

番号	ご意見の概要(100字以内)	ご意見及びその理由
10648	脱原発して下さい。 100%再生可能エネルギー社会をなるべく早めに実現して欲しいです。	<p>脱原発の理由：原発のコスト・ベネフィット上では良くないエネルギーと思います。大学レベルの研究は反対ではないですが、現時点(今後の数十年も含む、つまり、中期的も)国策としては非常に悪い選択と思います。</p> <p>100%再生可能エネルギーを狙う理由：日本は再生可能エネルギー資源大国です。地熱、太陽光、風力、小水力、波力等の国内にあるエネルギー資源を総合的に活かすことにより世界の新しいエネルギー産業が生まれる。日本の企業が世界の再生可能エネルギー関連技術を沢山持っているため、日本の復興に結びつくと思われます。</p> <p>今後の原発開発の焦点は「廃炉」と思います。世界中の原発を如何に早く、安く、安全に廃炉することが大きいビジネスチャンスと思うし、世の中に必要とされているノウハウです。廃炉だけを中心にして、頑張ってください。</p>
10649	核燃料サイクル事業は止めたほうがよいと考えます	<p>もんじゅの設計に関わった(削除)氏があれは危ないから止めた方がいいと言っていました。事故も重大なナトリウムもれを起こしています。研究のためとはいえコストも何兆にもおよびその割に発電量は数Wでは歳算が合いません。まだ、スーパーコンピューターをNO1にするための費用の方が後の歳算が合うのでは？</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>
10650	げんぱつをおこしたわるいみなさんへ	<p>わたしは、(削除)八才 あなたたちは、大大大きい！ なぜならじっさいげんぱがおきたのに、もうだいじょうぶなんていってる人は、おとなげない。じっさいあったのにお金がないからっていいわけしてるだけじゃないですか？！もうこれいじょう、みんなをしんぱいさせないで下さい。そりゃあ、あなたたちは、いいでしょうよ！でもわたしたちは、ひこしたり、友だちとわかれたり、たいへんなのよ 友だちどうしても、一年生の友だち～6年生の友だちまでいるんだから、たいへんなのよ！あなたたちだけならいいけど、わたしたちも、いるんだから、そこんところよく考えてよね 本当に、おとなげない、あなたたちのきもちも、わかるけど、お金より、「人のいのちどうぶつのいのちのほうか、たいせつよ はい！もうそろそろ、パカなまねはやめて、げんぱつをとめたままにして！おねがいます！よく考えたら、おへんじ下さい あてさきは、(削除) ぜったい、おへんじちょうだい！！</p> <p>※新大綱策定会議(第1回)資料第3-2号「個人情報の保護その他について」の考え方にに基づき一部を伏せさせていただきました。</p>